

会 議 録 (要旨)

				記録者 中村 将大	
供 覧	部 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	令和3年度第1回龍ヶ崎市市民協働推進委員会				
日 時	令和3年7月19日(月) 午後2時～午後3時30分				
場 所	龍ヶ崎市役所 本庁舎 5階 全員協議会室				
主 催 者	龍ヶ崎市市民協働推進委員会				
出 席 者	<p>〔龍ヶ崎市市民協働推進委員会委員〕(9名出席) 根橋 正一 委員長, 佐藤 真智子 副委員長 加藤 洋平 委員, 深澤 幸子 委員 松田 百合子 委員, 馬場 英夫 委員 松原 卓朗 委員, 小林 克己 委員 長江 敦子 委員</p> <p>〔商工観光課〕沼崎 智 課長補佐</p> <p>〔龍ヶ崎機関車推進協議会〕小山 英雄 会長, 北川 滋也 氏</p> <p>〔事務局〕坪井 龍夫 部長, 川崎 幸生 課長 関口 容子 課長補佐, 記録者</p>				
欠 席 者	大西 秀夫 委員				
傍聴人の数	1人				
会議の内容	<p>議 題</p> <p>(1) 年間スケジュール等の説明 (2) 提案団体・担当課からの事業概要説明等プレゼンテーションの実施 (3) 提案団体・担当課への質疑応答</p>				
情報公開	公 開	非公開(一部非公開を含む)とする理由			年 月 日
	部分公開	公開が可能となる時期			
	非 公 開	(可能な範囲で記入)			

	発言の内容（要旨）
事務局	<p>ただいまから、令和3年度第1回龍ヶ崎市市民協働推進委員会を開催いたします。本日は9名の委員の皆様のご出席をいただいております、過半数に達しておりますので、会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>はじめに、5月の人事異動で事務局職員が変わりましたのでご紹介いたします。</p> <p>—事務局紹介—</p> <p>それでは、龍ヶ崎市市民協働推進委員会条例第5条第2項の規定により、会議の議長を根橋委員長にお願いいたします。</p>
根橋委員長	<p>根橋でございます。今年度も引き続きよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、会議録の作成にあたり、会議録署名人2名の指名をさせていただきます。昨年度からの引き続き委員名簿の順番で決めさせていただきたいと思っております。今回は、深澤委員、馬場委員にお願いいたします。</p> <p>お二人には、本日の会議録ができましたら、内容の確認をしていただき、会議録に署名をお願いいたします。</p> <p>ここで傍聴者に一言申し上げます。</p> <p>私は、市民協働推進委員長を務めさせていただいております「根橋」と申します。私を含めまして、こちらにお座りいただいております9名が、市民協働推進委員となります。なお、会議中は静粛をお願いいたします。</p> <p>では早速、議題に入ります。まず初めに、年間スケジュールについて事務局から説明願います。</p>
	—事務局説明—
根橋委員長	何かご質問はありますか。
	—挙手なし—
根橋委員長	<p>次の議題に入ります。</p> <p>これから、令和3年度事業提案団体からのプレゼンテーションを行います。</p> <p>では、プレゼンテーション及び今回提案いただいた事業概要について、事務局から説明願います。</p>
	—事務局説明—
根橋委員長	<p>それでは、ただ今より、プレゼンテーションを開始します。</p> <p>また、本事業の所管課である商工観光課にも出席いただいております。</p> <p>それでは、「龍ヶ崎竹灯籠アート『籠 KOMERU』2023」の開催 について、プレゼンテーションをお願いいたします。説明時間は、15分間です。</p>
龍ヶ崎機関車推進協議会	—プレゼンテーション—
根橋委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>説明が終わりましたので、質疑に入りたいと思います。時間は30分までです。では、質疑を行う委員は、挙手願います。</p>
深澤委員	<p>夢のあるアートだと思う。商店主をどれだけ巻き込んでいけるのかが肝心。</p> <p>ニュータウンの人を商店街に呼び込むのはとても労力がかかる。お祭りの際に10万人近く来ても商店街で買い物をする人はほとんどいなかったと聞いたことがある。どのように消費につなげるかも大事。</p>
龍ヶ崎機関車推進協議会	<p>商工会議所及び米町の会長にはすでに話をしたが、前向きな返事をいただいている。この企画は商店主が乗り気にならないと継続していけない。お店のPRもして、ニュータウンの人にも来てもらう。</p>

馬場委員	1団体だけでの実施は難しい。消防や警察など各団体と調整が必要。実行委員会を立ち上げてはどうか。また、竹灯籠は浴衣を着てみると非常に風情があると思うので、実施時期を夏にしてはどうか。さらに、費用等を含めた中長期的な実施計画を示してほしい。商工観光課として市の象徴的な事業としてどのように考えているのか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	前回、石蔵館で実施した際にボランティアを募集し、市外の人も含め延べ158名来てくれた。当日の参加者からも多くの寄付をいただいた。また、消防と警察についてはすでに調整済み。委員会形式でやることは良いアイデアだと思った。実施時期については、竹を伐採する季節として秋ごろが適しているのので、2月に実施したいと考えている。冬であれば空気も澄んでいて夏よりもきれいに見える。他自治体でも同様の時期に実施している。中長期的な費用については、砂町に行くにしたがって商店も少なくなっていくので、費用はそんなに増えていかないと思う。
商工観光課	話題性はとてもある。ただ、1点気がかりなのが、道路上に竹灯籠を並べるといことで粘土で固めるとはいえ、倒れない保証はない。安全性が担保されているかが不明。
馬場委員	SDGs の関係もあるので、竹を処分せず再利用できないのか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	検討します。安全性については道路整備課と警察とは相談済み。LEDタイプのろうそくを使うので安全性については問題ない。
深澤委員	歩行者天国にすることは考えていないのか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	できれば歩行者天国にしたいが、商店主の方々次第になる。
深澤委員	商店主の方々とは折衝していく最初の段階で、歩行者天国ということで進めてはどうか。現状だと安全性が担保されているとは思えない。
龍ヶ崎機関車推進協議会	検討します。
松原委員	プロジェクターは4,000ルーメンのものを借りる予定だと思うが、外だと明るさが足りず見えない。少なくとも10,000ルーメン以上のものを用意した方がよい。
龍ヶ崎機関車推進協議会	プロジェクターを専門に取り扱っている業者に、その規格の見積もりをもらったが、170万円以上だったので断念した。プロジェクターについては検討していく。
松田委員	実施時期が2月なのは良いと思うが、多くの人を集めるということであれば、歩行者天国にした方がよいのではないかと。商工会議所のイベントと同時開催することも検討してはどうか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	今のところ、商工会議所も乗り気。竹灯籠を並べる日に、キャンペーンを開催しても面白いなどのアイデアをおっしゃっていただいた。
根橋委員長	プロジェクターや丸鋸を購入することになっているが、備品的なものの帰属はどこになるのか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	毎年使っていきたいと考えている。不足分のみ買い足す。
根橋委員長	龍ヶ崎機関車推進協議会の帰属で良いのか。
事務局	備品購入費についても交付金の対象経費に入っているのので、龍ヶ崎機関車推進協議会の帰属で良い。
馬場委員	収支予算書をみると収入に会費が入っていないが、会費等は余っていないのか。

龍ヶ崎機関車推進協議会	会費については会に参加したら1人1,000円集めている。月によってばらつきがある。
松田委員	会費については、継続的活動に使うものと理解している。竹灯籠参加者に対して、ろうそく1本100円で売って、お金を集めるのも良いのではないかと。また、処分する竹については、竹炭にして販売しても良いのではないかと。
龍ヶ崎機関車推進協議会	是非、実施したいと思う。企業にも寄付を募る予定だ。
長江委員	小山さんにとってアートとは。
龍ヶ崎機関車推進協議会	アートとは芸術家で作ったものだと思われがちだが、芸術家ではない一般の人が作ったものでもアートだと思う。竹灯籠も町全体で作り上げ、アートで町おこしをしたい。
根橋委員長	ほかにありませんか。 では、以上で質疑を終了させていただきます。ありがとうございました。 以上で本日の議題につきましては、終了となります。 提案団体の「龍ヶ崎機関車推進協議会」の皆さま、商工観光課の職員の方、お疲れ様でした。退出していただいて結構でございます。
	【機関車推進協議会・商工観光課】退出
根橋委員長	それでは、その他になりますが、事務局から何かございますか。
事務局	—令和3年度に実施している協働事業の進捗状況について報告—
根橋委員長	何か質問はございますか。
長江委員	アグリバトンプロジェクトについて、課題図書を目指していたが、どのようなになったのか。
事務局	出版された翌年に審査され、推薦図書として認定される。出版後に本の帯に推薦図書が入れられれば良いと考えている。
長江委員	自費出版でも対象になるのか。
事務局	自費出版かどうかで審査対象となるのかどうかかわからないが、とりあえず申請はしていこうと思っていると伺っている。
長江委員	一般に販売されるのか。
事務局	11月に一般販売を予定している。
馬場委員	次回以降、委員会の開催通知と委員報酬の振り込み通知については、紙で配る必要がないのではないかと。口頭で説明してもらえればそれでよい。
事務局	委員の皆様がそれで問題なければそのようにする。問題ないだろうか。
	—異議なし—
事務局	次回以降、開催通知と委員報酬に変更がない場合は振り込み通知は配布しないこととする。
長江委員	前回の委員会時に協働事業について、委員間で意見交換を行うということだったがそれについては今後どうしますか。
事務局	次回、採点及び審査を予定しておりますが、そのあとに協働事業について忌憚のない意見交換をしたいと思っている。

上記については、令和3年7月19日に開催した、令和3年度第1回龍ヶ崎市市民協働推進委員会の会議録に相違ない事を確認したので署名する。

令和 年 月 日

会議録署名人 _____

会議録署名人 _____